

記入例

事務局使用欄	
事業番号	

平成●●年●●月●●日

大野城市東パートナーシップ活動支援センター
施設長 安田 清隆 様

団体名 大野城美化の会
代表者住所 大野城市●●町●丁目●一●
代表者氏名 大野 花子 (印)
(団体での役職 会長)

大野城市東地区コミュニティ活動応援ファンド事業

事業申請書 (案)

大野城市東地区コミュニティ活動応援ファンド事業による助成を受けたいので
関係書類を添えて以下のとおり申請します。

事業名	御笠川河川敷一斉クリーン事業	事業の目的や内容がイメージしやすい事業名称を考えてください。
事業実施期間	平成●●年●●月●●日 (●) ~ 平成●●年●●月●●日 (●)	
助成金申請額	130,000 円	過去に、当ファンドによる助成を受けたことがない場合「なし」に、受けたことがある場合は、「あり」とその回数を囲ってください。
助成実績	<input type="checkbox"/> なし ・ <input type="checkbox"/> あり (1回 ・ 2回)	
添付書類	次の書類を添えて提出します。 <input checked="" type="checkbox"/> 事業計画書 (様式第1号-2) <input checked="" type="checkbox"/> 収支予算書 (様式第1号-3) <input checked="" type="checkbox"/> 同意書 (様式第1号-4) <input checked="" type="checkbox"/> その他の添付書類 (実行委員会規約、実行委員会名簿、事業収支簿、事業実施レポート)	

裏面もご記入ください。

ここに記した添付資料はあくまでも一例です。ここに記した書類を必ず用意して頂くものではありません。

大野城市東地区コミュニティ活動応援ファンド事業
申請団体情報シート (案)

記入日 平成●●年●●月●●日

1. 組織情報

フリガナ	おおのじょうびかのかい			
団体名	大野城美化の会			
代表者 連絡先	TEL	●●●-●●●●-●●●●	FAX	●●●-●●●●-●●●●
	E-mail	●●●@gmail.com		
活動開始年月	●●年●●月		会員数	●●人
活動地域	大野城市内 (●●) 区・地区 大野城市外 (
活動目的	防犯・防災・子育て・青少年育成・福祉・地域づくり・環境 その他 (貴団体がどのような目的で活動しているのか、当てはまる項目を囲んでください。)			
主な団体 活動内容	これまで、公園や道路、河川の清掃活動、また、環境美化啓発活動として駅前でのチラシ配布などに取り組んできた。 ●清掃活動 年2回実施 市民約20人が参加 ●駅前での環境意識啓発活動 年2回 会員で500枚/1回のチラシを配布			

市内の場合、コミュニティ地区または行政区、市外の場合は市町村名などをご記入ください。

貴団体がどのような目的で活動しているのか、当てはまる項目を囲んでください。

貴団体の活動内容を明確にご記入ください。

2. 財政状況

【団体の財政状況 (直近の情報を記入)】 ※財政状況がわかる任意の書類の提出でも可。

収入	会費: ●●●●●円	事業収入: ●●●●●円	(収入合計)
	寄付金: ●●●●●円 (含む協賛金)	その他: ●●●●●円 (助成金など)	●●●●●円
支出	事業費: ●●●●●円	管理費: ●●●●●円	(支出合計)
	その他: ●●●●●円		●●●●●円
財政状況がわかる任意の書類		<input checked="" type="checkbox"/> 有	無

3. 広報状況

広報誌・会報誌など	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無 (有の場合 年 ●回発行)
ホームページやブログ・SNSなど	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無
SNSの場合、運営しているメディア	Facebook ・ Twitter ・ Instagram ・ その他

※他に団体に関する資料があればご提供ください。(活動報告書、団体の定款・団体規則、会報、総会資料等)
※ご記入いただいた内容については、大野城市東地区コミュニティ活動応援ファンド事業に関する審査会や情報公開 (大野城市東地区コミュニティ活動応援ファンド設置要綱第12条の規定により判断する。) 及び一連の業務以外には使用いたしません。

記入例

大野城市東地区コミュニティ活動応援ファンド事業 事業計画書(案)

事業名	御笠川河川敷一斉クリーン事業	
団体名	大野城美化の会	
事業実施期間	平成●●年●●月●●日(●) ~ 平成●●年●●月●●日(●)	
解決したい課題と事業を実施する目的	防犯・防災・子育て・青少年育成・福祉・ 地域づくり ・ 環境 ・その他 解決したい課題に当てはまる項目を囲んでください	
	【課題を選んだ理由と事業目的】現在、御笠川やその周辺に不法投棄や犬などの糞害など衛生的および景観的にもよろしくない状況である。環境保全の観点からも改善すべき課題であると認識している。本事業で河川敷やその周辺を住民や企業、子どもたちと一緒に清掃することにより、環境美化に努めるとともに、住民や企業、子どもたちの環境美化意識の向上を図ることを目的としている。	
目標	【事業の目標】 参加者(目標): 100人 参加対象: 会員、地元住民、学校関係団体、地元企業無償ボランティア 清掃実施回数: 4 半期1回	解決しようとする課題を選んだ理由と事業の目的をご記入ください。
内容	【場所】 御笠川河川敷や周辺の道路など	数値目標でなくとも構いません。事業の効果が分かるような文章などをご記入ください。
	【方法】 今年度は、四半期に一度、御笠川の河川敷や周辺道路を、地元住民や学校関係団体、地元企業への呼びかけ及びボランティアなどと共に、除草や草刈りおよび清掃を行う。	
期待される効果	【事業実施体制】 事業実施総責任者: ●● ●● 事業実施担当者: ●● ●● 事業協力を求める団体: ●●区、株式会社●●、●●の会、大野城市消防団第●分団	どこで、誰(何)を対象に、何を実施するのか明確にご記入ください。
	地域への効果	<ul style="list-style-type: none"> ●市民自らが清掃活動を行うことによって、日常から環境に対する市民の意識を向上させることが期待される。 ●以後も参加者自身が自発的な活動を心がけることにつながり、また、参加者の周囲の方の美化意識の向上にもつながる。 ●御笠川河川敷がきれいになり、河川敷を散歩する人が増え、ふるさと愛の醸成につながる。
事業の展望	団体への効果	<ul style="list-style-type: none"> ●市民に大野城美化の会の活動を広く周知され、会員増を図ることができる。 ●会員が地域づくりに参画することで、大野城美化の会の活動が活発化され、活動の幅が広がる。
	次年度の展望	<ul style="list-style-type: none"> ●ファンド事業の助成金を活用し、活動を広く周知することで会員増加につなげ、会費の増や活動に賛同してもらえる個人や団体、企業等からの寄附金が増加するなどの自主財源確保に努め、以後の活動を継続することができるようにする。
将来の展望	将来の展望	<ul style="list-style-type: none"> ●御笠川河川敷のみならず、その他の場所における活動へと展開の幅を広げていく予定。次年度も継続して美化活動を実施し、少しでも活動の範囲を広げるような策を練り、市民活動の裾野を広げていく。

事業実施に協力を求めたい各種団体をご記入ください。

事業を実施することで、地域住民の利益となると予想される点をご記入ください。

事業を実施することで、貴団体の利益となると予想される点をご記入ください。

次年度の目標や、次年度はどのように事業を拡げていきたいかなど、抱負や想いをご記入ください

この事業を将来にわたり、どのように展開していきたいか、貴団体がこの事業に込める抱負や意気込みなどをご記入ください。

記入例

(様式第1号-3)

大野城市東地区コミュニティ活動応援ファンド事業 収 支 予 算 書 (案)

事業名	御笠川河川敷一斉クリーン事業
団体名	大野城美化の会
事業実施期間	平成●●年●●月●●日 ~ 平成●●年●●月●●日

【収入の部】

会費、寄附金や事業収入などの内訳についてご記入ください。

項 目	予 算 額	内 訳
自 己 資 金	68,800 円	会費 1,000円×40人=40,000円 寄附金 28,800 円
助成金申請額	(A) 130,000 円	対総事業費 65.4%
合 計	(B) 198,800 円	

総事業費に対して、助成申請額の割合をご記入ください。
(小数点2位以下は四捨五入)

【支出の部】

費目	予 算 額 (円)	内助成対象経費 (円)	内 訳 (円)
消耗品費	25,000	6,200	ボランティア軍手 100人分 ×4回=6,200
食料費	40,000	20,000	終日拘束ボランティア弁当代 20人×500円×2回=20,000
印刷製本費	41,000	41,000	チラシ印刷費 (500枚) 41,000
通信費	32,800	25,720	切手代92円×70枚×4回分 =25720
使用料	10,000	10,000	公民館会議室使用料 10回× 1,000=10,000
雑費	20,000	20,000	草刈機燃料代 20,000
保険料	30,000	7,080	保険料 30,000 円のうち 7,080
合 計	(B) 198,800	(A) 130,000	/

応募の手引きを参考にし、費目をご記入ください。

総事業費の内訳をご記入ください。

助成対象経費のうち、助成を申請しようとする金額をご記入ください。

助成を申請しようとする金額の内訳をご記入ください。

※助成対象となる経費の詳細は、応募の手引き 5～7 ページに記載されています。

※支出の部の費目の欄には、**必ず応募の手引きに記載されている助成対象費目で記入してください。**

※なお、助成金交付額は、審査会終了後に決定します。

大野城市東パートナーシップ活動支援センター
施設長 安田 清隆 様

団体名 大野城美化の会
団体所在地 大野城市●●町●丁目●一●
代表者氏名 会長 大野 花子 ㊟
生年月日 昭和●●年●●月●●日

大野城市東地区コミュニティ活動応援ファンド事業
同意書(案)

大野城市東地区コミュニティ活動応援ファンド事業申請に伴い、下記の内容について同意いたします。

記

1. 大野城市暴力団排除条例の趣旨に基づき、必要に応じて氏名、生年月日等を春日警察署に照会する場合があること。
2. 事業の実施に関するうえで知り得た個人情報の取り扱いには十分な注意を払い、適切な管理を行うこと。また事業が終了した後においても同様とする。
3. 助成金の交付決定通知後に事業内容に重大な疑義や虚偽、または不適切な事業の履行が発覚した場合は交付決定を取り消す場合があること。なお、その際に助成金が支払われていた場合は、助成金の一部または全額を返還させる場合があること。
4. 事業実施の様子や内容について、東コミュニティセンターでの掲示やホームページ等に掲載する場合があること。
5. 事業決算額が事業予算額を下回り、助成対象額が当初予定よりも減額となった場合は、助成金額が減額となること。また、既に概算払(仮払い)で助成金を受け取っている場合はその差額を返還すること。
6. 事業実施の際、「この事業は、大野城市東地区コミュニティ活動応援ファンド事業の助成を受けて実施しています。」という案内を行うこと。また、チラシ等作成する場合は必ずこの記載をすること。
7. 「大野城市東地区コミュニティ活動応援ファンド事業実施要綱」を遵守すること。

以上